



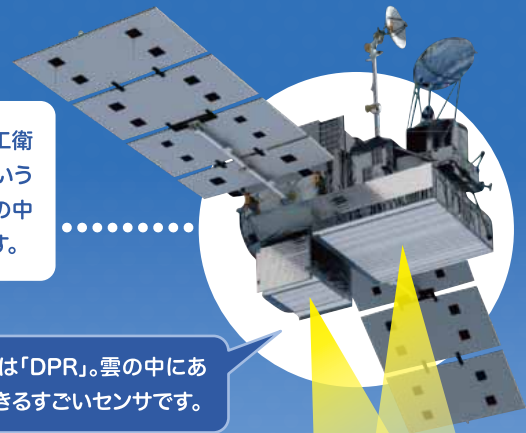
ケーキの中のイチゴ[🍓]はいくつ?

外からケーキを見ていると、中に何がどれくらい入っているのかわからないよね。雨だって同じこと、地上や宇宙からただ表面を見ているだけでは中の様子はわからない。でも、地球観測衛星 GPM 主衛星^{ジーピーエム}に載せられた二周波降水レーダ「DPR」^{ディーピーアール}というセンサは、まるでケーキをナイフで切るみたいに雲の中にある雨や雪を見ることができるすごいセンサなんだ。

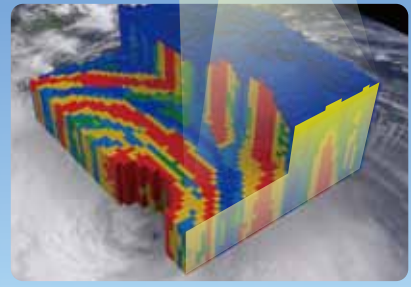


こんなにイチゴが入ってる!!

GPM 計画は世界の国々が共同で複数の人工衛星を打ち上げて地球全体の雨を調べようという計画。日本はアメリカの NASA と一緒にその中心となる人工衛星「GPM 主衛星」を作ります。



日本が担当するのは「DPR」。雲の中にある雨や雪を観測できるすごいセンサです。



DPR っていう意味?
DPR は Dual-frequency Precipitation Radar の略。なんだか難しい英語だけど、日本語にすると「二つの電波で雨の強さを測るレーダ」という意味。DPR は強い雨を見るのが得意な Ku 帯^{ケーユータイ}という電波と、弱い雨や雪が得意な Ka 帯^{ケーエータイ}という二つの違う電波を同時に出して、雨が降っている様子を立体的にととても詳しくとらえることができるんだ。